



エゾシカの出没に注意してください

1. 登別市のエゾシカの状況

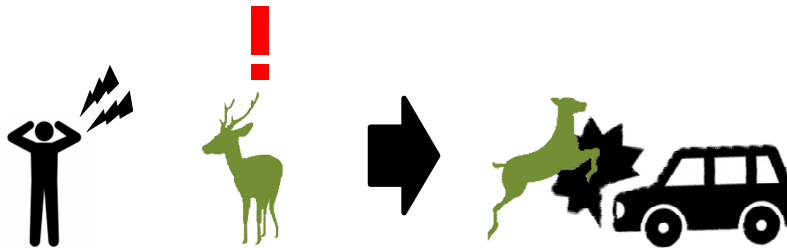
北海道に生息するエゾシカの個体数は増加傾向にあり、登別市内でも家庭菜園や庭木、草花への食害や、飛び出しによる交通事故被害が発生しています。

市が行っている対応
① 銃器・わなによる捕獲
② 鳥獣保護区での捕獲活動
③ 出没の注意喚起



2. 市街地でエゾシカを見かけたら

エゾシカは臆病な性格をしており、人を襲うことはありません。通常であれば人を見かけるとエゾシカの方から逃げていきます。逆に驚かせると道路に飛び出し、交通事故の原因になることがあります。市街地で見かけた場合は騒いだりせず、迂回するようにしましょう。



驚かせたりすると、エゾシカは思わぬ行動を取り、かえって交通事故が起きやすくなってしまいます。

遭遇した際は「**驚かせない・近づかない・触らない**」を徹底してください。

3. 道路上で注意すること

エゾシカは群れで行動をしているため、道路上を横断するエゾシカがいた場合、近くに群れが潜んでいる可能性がありますので、徐行・停止しながら周囲を警戒してください。

また、日没後から日出前にかけて活動的になるため、周囲が暗いとエゾシカに気づきにくく、この時間帯に運転する際は注意が必要です。

車が接近すると反射的に動きを止める個体があります。

また、アスファルトはエゾシカにとっては滑りやすく、転倒したりすることもあり、すぐに逃げ出せない個体もいますので、通過するまで警戒をするようにしましょう。



4. エゾシカの食害を防ぐために

エゾシカの食性は野草や木の葉、木の芽やドングリなどですが、個体数の増加に伴い市街地に降りてくるエゾシカは草花や農作物などの柔らかい食べ物を好みます。

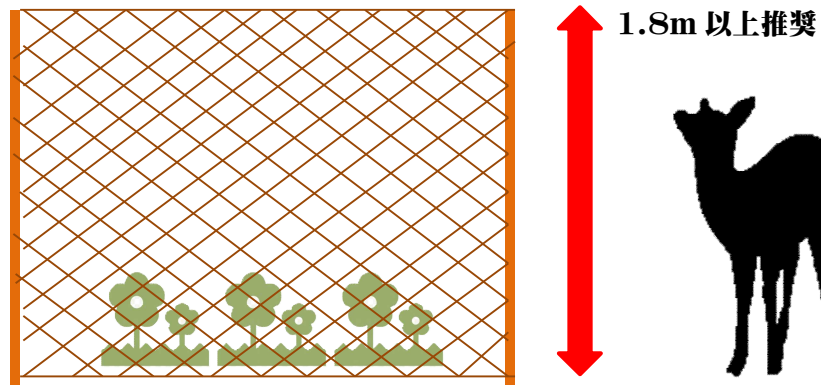
ご家庭で庭木（イチイの木など）や菜園、草花を育てている場合、エゾシカによる食害を受けることがあります。市街地では銃器やわなの使用ができないことから、ご家庭でも食害を受けないための防除対策を行う必要があります。

①庭木や草花・菜園は防護ネットを

部分的にネットで囲むのではなく、花壇・菜園全体を覆うように設置することが重要です。一面だけではなく、全面を覆うように設置してください。

ネットの高さはエゾシカの目線より高い1.8m以上を推奨します。また、ネットは網目が大きいと噛み切られて被害抑制につながらない可能性があるため、網目の小さいものや、ステンレス線入りのネットが適しています。

ネットを張る際は、弛みのないように設置するとより効果的です。



②忌避効果のある植物の栽培等は効果が限定的

忌避効果があるといわれる植物（シソやマリーゴールド）を栽培すると限定的に防除効果がありますが、エゾシカも学習するため、継続的な効果を得ることは難しいかもしれません。

このため、防護ネットを正しく張ることや、収穫残滓などを残さないことが、エゾシカの防除に有効的です。

登別市では引き続き、エゾシカの捕獲、追い払いを継続して参ります。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

登別市観光経済部農林水産グループ

TEL:0143-85-2321